

Ⅲ. 本日の卓話

青少年育成・インターアクト委員長
針谷 裕一様



「インターアクト」について

1. 概要

ロータリーの提唱する青少年の奉仕クラブであるインターアクトは、1962年にRI理事会により設置されました。最初のインターアクトクラブは、米国フロリダ州メルボルンのロータリークラブによって設立されました。「インターアクト」という用語は、インターナショナル（国際）を意味する「インタ」とアクション（行動）を意味する「アクト」に由来しています。

日本では、1963年仙台育英高等学校で結成いたしました。

すべてのインターアクトクラブはロータリークラブによる提唱および監督を受けなければならない、学校、地域社会、または世界で奉仕プロジェクトを毎年計画しなければなりません。

2006年現在、119カ国に242,000人の会員を擁する10,500以上のインターアクトクラブが活動しています。

▼インターアクト 12-18才（学校が基盤）

▼ロータリーアクト 18-30才

2. インターアクトクラブの活動・目的

「インターアクター（インターアクトクラブの会）」は奉仕プロジェクトを実施しながら、リーダーとしての資質を磨き、実地の体験をすることで、他者へ奉仕することから生まれる満足感を学びます。インターアクトの主な目標は、青少年が世界中の若者とより広く理解と親善をつくり出す機会を提供することです。

インターアクトクラブ会員は、少なくとも月2回ミーティングを開き、年に2回、奉仕活動（学校や地域社会での活動1回と、国際理解を育むための活動1回）を実施します。

▼世界インターアクト週刊とは

11月5日を含む1週間を「世界インターアクト週間」として遵守するよう奨励している。それはRCとロータリーアクトクラブを国際規模の活動に参加させるためです。

3. 提唱ロータリークラブの役割

- ・一緒に活動する・・・ロータリークラブの行事に参加するよう呼びかける
- ・活動を広報する・・・クラブ・地区のHPで活動を紹介する

- ・ともに学ぶ・・・地区大会に招きましょう
4. 地区の役割
- ・ボランティア認定書を出す
 - ・街頭募金の支援（ロータリーフェスト等にて）
 - ・就労経験プログラムの実施
 - ・訪日訪韓（5日間のホームステイ経験）
訪日：2017年2月3日～8日の5泊6日
訪韓：2018年3月24日～29日の5泊6日

5. インターアクト協議会の目的

日本と韓国のインターアクターの交流を目的にしております

▼年次大会

2017年8月26日開催

▼協議会

2018年2月4日開催



針谷委員長 卓話ありがとうございます

Ⅳ 出席ニコニコ 切通勇次委員長

- 針谷裕一様 本日はよろしくお願ひいたします
- 谷口 顕 針谷委員長卓話ありがとうございます
- 榎 孝夫 針谷様本日はよろしくお願ひいたします
- 今村 勲 針谷委員長卓話ありがとうございます
- 須田 清 地震が続きますね 何事も無いよう祈ります
- 藤原 忠雄 地区青少年育成・インターアクト委員長針谷様本日は卓話よろしくお願ひいたします
- 増田 徹 下血しましたが悪い病気ではなかったので一安心です また遊んでください
- 森川 昌紀 針谷様本日はよろしくお願ひいたします
- 森田 康之 インターアクト委員長針谷様卓話を楽しみにしています
- 切通 勇次 今日は涼しいですネ！

9口 13,000円 累計 89,000円

会員	出席	計算	MU	出席率
20	9	15	2	73%